

令和 5 年度
エゾシカの立木食害等が天然更新
等を与える影響調査事業
報告書

2024 年（令和 6 年）3 月

北海道森林管理局

目次

第1章 全体計画と対象地域

1.1 事業の目的と実施内容	1-1
1.2 事業スケジュールと実施体制	1-5
1.2.1 事業スケジュール	1-5
1.2.2 実施体制	1-5

第2章 影響調査の方法および結果

2.1 これまでの調査実施状況	2-1
2.2 対象地域のエゾシカ生息密度の動向	2-3
2.2.1 SPUEの推移	2-3
2.2.2 SPUEの分布	2-3
2.2.3 痕跡調査データ(冬季)	2-4
2.2.4 簡易影響調査データ(夏季)	2-4
2.2.5 狩猟捕獲数分布データ	2-5
2.2.6 狩猟捕獲数・許可捕獲数	2-5
2.3 詳細調査地(追跡調査区)の位置	2-7
2.3.1 調査区の選定と調査地位置	2-7
2.4 影響調査(追跡調査区)の方法	2-8
2.4.1 現地調査の日程	2-8
2.4.2 調査プロットの形状と設定	2-8
2.4.3 調査区の保存	2-8
2.4.4 調査方法	2-9
2.5 追跡調査地の調査結果	2-10
2.6 追跡調査区の調査結果の概要と解析結果	2-22
2.6.1 整理・解析方法	2-22
2.6.2 調査区の林分構造とその変化	2-23
2.6.3 各種食痕率	2-24
2.6.4 新規加入個体	2-26
2.6.5 森林への影響評価のまとめ	2-26
2.7 防鹿囲い柵調査	2-27
2.7.1 調査地	2-27
2.7.2 防鹿囲い柵の設置と保全	2-28
2.7.3 調査区の設定・確認および調査方法	2-28
2.7.4 調査結果	2-29
2.8 詳細調査地における簡易チェックシートと詳細調査結果の比較	2-33

第3章 詳細影響調査の全道データの解析

3.1 調査データ	3-1
3.1.1 調査実施状況	3-1
3.1.2 調査データの特徴や留意点	3-2
3.2 整理項目	3-3
3.3 結果	3-4
3.3.1 調査区の属性	3-4
3.3.2 エゾシカの生息状況	3-11
3.3.3 各種の食痕率	3-12
3.3.4 林分構造の変化	3-20
3.3.5 エゾシカによる被食の要因の解析	3-26
3.3.6 森林の更新に与えるエゾシカの影響	3-37
3.3.7 林床植生に与えるエゾシカの影響	3-44
3.3.8 林分の更新状況とエゾシカの被食状況による分類	3-50
3.3.9 解析結果のまとめ	3-54

第4章 森林官等による簡易調査の結果

4.1 簡易調査の方法	4-1
4.1.1 簡易調査の実施概要	4-1
4.2 痕跡調査	4-5
4.2.1 報告数の概要	4-5
4.2.2 結果概要	4-6
4.3 影響調査	4-7
4.3.1 報告数の概要	4-7
4.3.2 設問の回答結果	4-8
4.3.3 食痕・痕跡に関する解析	4-12

第5章 影響調査検討会の実施

5.1 影響調査検討会の日程と委員	5-1
5.2 第1回影響調査検討会（現地検討会）	5-2
5.2.1 日程・実施内容	5-2
5.2.2 簡易影響調査講習会の実施	5-4
5.2.3 検討会の成果	5-4
5.3 第2回影響調査検討会	5-9
5.3.1 日程・実施内容	5-9
5.3.2 検討会の成果	5-10

第6章 今後の課題

6.1 詳細調査のとりまとめ	6-1
----------------	-----

6.1.1 次年度の詳細調査候補地	6-2
6.1.2 調査空白地域	6-3
6.2 防鹿囲い柵調査区による植生の回復状況の調査	6-4
6.2.1 次年度の計画案	6-4
6.3 簡易チェックシートの追加事項（ササの一斉開花に関する項目の追加）	6-5
6.4 調査データの活用を検討	6-7